

議会だより

令和元年第2回定例会 **補正予算を含む全議案を全会一致で可決・承認・同意**

令和元年第2回定例会は、6月5日招集され、12日までの8日間の会期で開催されました。今期の定例会では、6月5日に5名の議員が町政について一般質問をおこないました。

なお、議決された案件の概要及び審議結果は次のとおりです。

⑦吉野町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 【可決】

近年の団員数の動向も勘案し、団員定数を実態に見合ったものとするため、現在の条例の団員定数を405人から385人に改める

予 算 (2件)

⑧令和元年度一般会計補正予算(第1号) 【可決】

- ・ 補正規模 3,605万2千円
- ・ 予算総額 59億6,905万2千円
- ・ 地方債 公共交通活性化対策を目的とする起債の限度額を690万円増額し4,800万円に変更
- ・ 歳入 ▶地方創生推進交付金(187万円)、▶移住・定住・交流の促進のための地域活性化センター補助金(199万円)、▶地域公共交通活性化事業分の過疎対策事業債(690万円)、▶保険料(297万円)、▶繰越金(2,232万2千円)
- ・ 歳出 ▶吉野町に短期滞在していただくことにより、関係人口の創出と移住促進を図る、住んで「よしの」事業(199万円)、▶新たな住民相互の助け合いの仕組みを構築するシェアリングエコノミー推進事業(374万円)、▶スマイルバス及び通学バスの新たな運行委託契約における増額分等の地域公共交通活性化事業(699万7千円)、通学バス運行事業(225万7千円)、▶さくら広域環境衛生組合運営費及び事務費負担金(1,155万9千円)、▶中央公民館大ホール舞台修繕工事請負費(297万円)、▶職員の昇格、昇任及び人事異動に伴う職員給与費(653万9千円)

⑨令和元年度水道事業特別会計補正予算(第1号)

【可決】

- ・ 収益的支出 29万円
- ・ 資本的支出 60万円
- ・ 内容 人事異動に伴う職員給与費(89万円)

同 意 (1件)

⑩吉野町固定資産評価委員会委員の選任同意

【同意】

- (固定資産評価審査委員会委員 石橋 修 氏任期満了による選任同意)
- ・ 高野 純 氏 (飯貝) ↖

条 例 (7件)

①吉野町税条例等の一部改正の専決処分 【承認】

地方税法等の関係法令の改正に伴う個人住民税、軽自動車税、電子申告義務に関する所要な改正等

②半島振興対策実施地域指定に係る町税の特別措置条例の一部改正の専決処分 【承認】

「減収補填制度」を規定している省令のうち、平成30年度末にその適用期限が到来する、半島振興法第17条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴う制度適用期限の延長の改正等

③吉野町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分 【承認】

地方税法等の関係法令の改正に伴う賦課限度額及び軽減判定所得の改正

④吉野町介護保険条例の一部改正の専決処分 【承認】

介護保険制度の関係政令の改正に伴う軽減額の改正

⑤吉野町子ども医療費助成条例等の一部改正 【可決】

奈良県の福祉医療費助成制度の改正に伴い、対象者である「未就学児」に対する医療費助成が、県内での受診に限り、8月1日より、受診者が医療機関等の窓口で、資格証を提示するだけで、保険対象の医療費についての自己負担を支払う必要がなくなる「現物給付方式」に改正

(改正条例は以下3条例)

- ・ 吉野町子ども医療費助成条例
- ・ 吉野町心身障害者医療費助成条例
- ・ 吉野町ひとり親家庭等医療費助成条例

⑥災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例の一部改正 【可決】

災害弔慰金の支給等の関係法令の改正において、一定事項について市町村の政策判断で設定が可能となったため、被災者支援の充実の観点から以下の内容を改正

- ・ 災害援護資金の貸付利率→無利子
- ・ 貸付時の保証人=不要
- ・ 被災者が選択できる償還方法を拡充 ↖

◆平成30年度土地開発公社決算及び事業報告

【受理】

[収益的収支]	
収入	500円
支出	0円

[資本的収支]	
収入	0円
支出	26,118円

◆令和元年度土地開発公社予算及び事業計画・資金計画

【受理】

[収益的収支]	
収入	42万円
支出	42万円

[資本的収支]	
収入	1,100万円
支出	1,105万4千円

その他 (2件)

◆常任委員会の閉会中の所管事務調査 【可決】

◆議員派遣 【可決】

要望 (1件)

⑪中荘地区自治協議会の拠点となる施設の整備についての要望書 【継続審査】

報告 (4件)

◆平成30年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 【受理】

・一般会計の8事業に係る繰越明許費の繰越額(2億4,592万7千円)等報告

◆平成30年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 【受理】

・下水道事業特別会計の事業に係る繰越明許費の繰越額(1,700万円)等報告



一目でわかる審議結果

【○=賛成 ●=反対 欠席=- 棄権=△】

種別	議員名	議決結果	下	上	山	中	上	野	藪	中	西	山
			中	佳	本	井	滝	木	坂	西	澤	本
議案名と内容			一	宏	史	章	平	康	眞	利	巧	隆
			平	史	史	太	平	司	佐	彦	平	敏
条例	①吉野町税条例等の一部改正の専決処分	承認				全	会	一	致			
	②半島振興対策実施地域指定に係る町税の特別措置条例の一部改正の専決処分	承認				全	会	一	致			
	③吉野町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分	承認				全	会	一	致			
	④吉野町介護保険条例の一部改正の専決処分	承認				全	会	一	致			
	⑤吉野町子ども医療費助成条例等の一部改正	可決				全	会	一	致			
	⑥災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例の一部改正	可決				全	会	一	致			
	⑦吉野町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	可決				全	会	一	致			
予算	⑧令和元年度一般会計補正予算(第1号)	可決				全	会	一	致			
	⑨令和元年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決				全	会	一	致			
同意	⑩吉野町固定資産評価委員会委員の選任同意	同意				全	会	一	致			
要望	⑪中荘地区自治協議会の拠点となる施設の整備についての要望書	継続審査				全	会	一	致			

※ 一般質問は次のページをご覧ください。

議長は裁決に
加わりません

一般質問

次のとおり一般質問がおこなわれ、町長等から答弁がおこなわれました。

◆中井 章太 議員から

- ・地域再生法の支援措置メニューの活用について
- ・森林環境譲与税の活用と林業政策について
- ・なら子育て応援団の取り組みについて

◆藪坂 眞佐 議員から

- ・町内公共交通等、暮らしに必要な情報の有効的な発信について
- ・吉野町の町づくり・観光事業・産業等々の位置づけについて
- ・次世代に多額の借金を残さない財政健全化について

◆山本 義史 議員から

- ・新吉野町役場庁舎について

◆野木 康司 議員から

- ・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」について
- ・県立高校の再編・統合における吉野高校の校舎の利活用について

◆中西 利彦 議員から

- ・森林環境譲与税の創設と森林経営管理法の制定に伴う町の役割について

◀◀まちの話題



焼き目を付けた杉材でミツバチの巣箱を作りました。



SAVE THE EARTH

くらしのエコロジー

ミツバチの巣箱作り体験

吉野の木材を使用しました

在来種のニホンミツバチの巣箱を作る体験講座が6月1日、西谷の山林で行われました。家族連れなど約30人が参加し、自然の森を維持するのに欠かせない、ニホンミツバチの現状と役割について学びました。ニホンミツバチは、養蜂で使われることが多いセイヨウミツバチより体が小さく、色は黒っぽいのが特徴で、様々な草木の受粉を助け、多種多様な植生をつくるのに欠かせない存在です。しかし、植林や宅地開発でニホンミツバチは減少しており、生態系に変化をもたらす恐れがあるとされています。

この講座は、ニホンミツバチを増やしながらかの環境づくり

について考える「ビーフォレスト・クラブ」が企画し、今回、吉野町が会場備品(テント・看板)を貸し出す形で協力しました。

2015年から始まったこの活動は、近畿を中心に現在60か所の森で行われ、約400個の巣箱が置かれました。この日は、奈良県が今年7月から「新しい森づくり計画」の一環として実施する、ニホンミツバチの生息調査用の巣箱も作られ、参加者が作った巣箱とともに、周辺の山中に設置されました。

ニホンミツバチが増え、たくさんの生き物が棲む、豊かな森が再生されることが願われます。